

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2007年2月12日～)  
～GDPが高いのは“反動”的側面大～

発表日: 2007年2月13日 (火)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
2月12日(月)	日本	-					
	欧州	-					
2月13日(火)	米国	財政収支(1月)		+400	+224~+525	+210	億ドル
	日本	企業物価指数(1月)・国内	★	0.0%	▲0.2~+0.2%	+0.0%	前月比
		消費動向調査(1月)・消費者態度指数	★★			46.3	
	欧州	欧実質GDP(10~12月期)	★★	+0.5%	+0.4~+0.7%	+0.5%	前期比
		独実質GDP(10~12月期)	★★	+0.6%	+0.4~+1.0%	+0.6%	前期比
		独ZEW景況指数(2月)・期待指数	★	+9.0	▲4.5~+16.0	▲3.6	
		英消費者物価(1月)	★★	+3.0%	+2.9~+3.0%	+3.0%	前年比
		欧鋳工業生産(12月)		+0.2%	▲0.2~+0.8%	+0.2%	前月比
	米国	貿易収支(12月)		▲596	▲621~▲570	▲582	億ドル
	2月14日(水)	日本	国際収支(12月)・経常収支		+20,355	+16,580~+23,178	+17,564
欧州		英インフレーションレポート	★★				
米国		小売売上高(1月)	★★	+0.3%	▲0.2~+0.6%	+0.9%	前月比
		同除自動車(1月)	★★★	+0.3%	0.0~+0.7%	+1.0%	前月比
		企業在庫(12月)		+0.3%	▲0.2~+0.5%	+0.4%	前月比
		バーナンキFRB議長議会証言	★★★				
2月15日(木)	日本	実質GDP(10~12月期)	★★★	+0.9%	+0.7~+1.2%	+0.2%	前期比
		GDPデフレーター	★	▲0.5%	▲0.7~▲0.2%	▲0.7%	前年比
		15年債入札	★				
	欧州	英小売売上高(1月)		+0.2%	▲0.3~+0.5%	+1.1%	前月比
		ECB月報	★				
	米国	輸入物価(1月)		▲1.0%	▲2.1~+1.0%	+1.1%	前月比
		NY連銀製造業景気指数(2月)	★	+11.0%	+5.0~+15.0	+9.1	
		鋳工業生産(1月)	★	+0.1%	▲0.6~+0.4%	+0.4%	前月比
		設備稼働率(1月)		81.7%	81.2~82.1%	81.8%	
		フィラデルフィア連銀景況指数(2月)	★	+4.3	0.0~+12.0	8.3	
2月16日(金)	日本	第3次産業活動指数(12月)		▲0.1%	▲0.6~+0.6%	▲0.3%	前月比
	欧州	-					
	米国	生産者物価(1月)・最終財	★	▲0.6%	▲1.5~0.0%	+0.9%	前月比
		同コア(1月)	★★	+0.2%	0.0~+0.5%	+0.2%	前月比
		住宅着工(1月)	★★	160.0	150.0~169.0	164.2	百万戸
		ミシガン大学消費者センチメント(2月速報)	★★★	97.0	93.5~97.9	96.9	
2月17日(土)		-					
2月18日(日)		-					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく  
注目度は筆者

## 【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、長期ゾーンでは低下した国が目立った。米国では、インフレ沈静期待の中四半期入札が好調だったことが金利の低下に繋がった。日本では、米金利低下の他、週末に発表された機械受注がそれほど冴えない内容だったことなどが金利押し下げ要因となった。

今週は、内外ともに材料が多い。日本では、GDPが最大の注目材料。かなり高めの成長が予想されているが、個人消費の反動増によるところが大きいが、これをもって日銀筋から“消費回復”とのコメントが出るほど節操がないとは思われないが、(コンセンサスに反し)消費の増加率が前期の減少率を上回れば別。途端に2月利上げ論が高まろう。地味だが、消費の先行指標となる消費者態度指数も重要。鈍化傾向が続いて

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

いるが、反発してくると、案外利上げの材料になるかもしれない。海外では、米主要月次指標のほか、バーナンキFRB議長の議会証言が注目される。材料が多すぎて読みにくい、欧米金利は基調としては上昇傾向にあるため、上昇を予想。日本は2月利上げの有無が最大の焦点となるが、新しい材料が多いと見て若干の低下を予想。

**【株式市場】**：図表は5ページ

先週は、日米では軟調となったものの、世界的には堅調な相場展開となった。日本では、主にG7に絡んだ円高警戒感が株価押し下げに繋がった。ただしこうした見方は徐々に後退したこともあり、週末には大幅高となっている。

今週は、内外ともに景気の善し悪しと、金融政策に焦点が当たろう。日本では翌週の利上げの有無が材料の一つ。G7では予想通り円高を促すような声明文やコメントは出なかったことから、日本株は週明けから堅調な展開が予想される。その後はGDPの内容見極めなどから小動きを予想。仮に利上げ観測が急浮上するようならば、これを織り込んでいない為替市場では円高に動く可能性が高く、株にとっては押し下げ要因。米株は、特に金利が変動主因となりそう。市場金利上昇なら、引き続き頭の重い展開となろう。

**【為替市場】**：図表は6ページ

先週は、まちまち。ユーロは小幅高となった一方、円は小幅安。週末のG7で円安に言及があるのではとの警戒感が強く、週前半は円は強含んだものの、こうした見方が薄れると一気に円安方向へシフトした。一方、ユーロはECBが理事会後に翌月の利上げを示唆する声明を出したことで強含んだ。

今週は、G7で円安への言及が無かったことは円安要因。ただし、すでに先週末にある程度その可能性を織り込んだ動きとなっており、円安への動きは目立たないか。今後円については金融政策睨みにシフトするため、利上げ警戒からやや円高へのシフトを予想。

**【商品市場】**：図表は7ページ

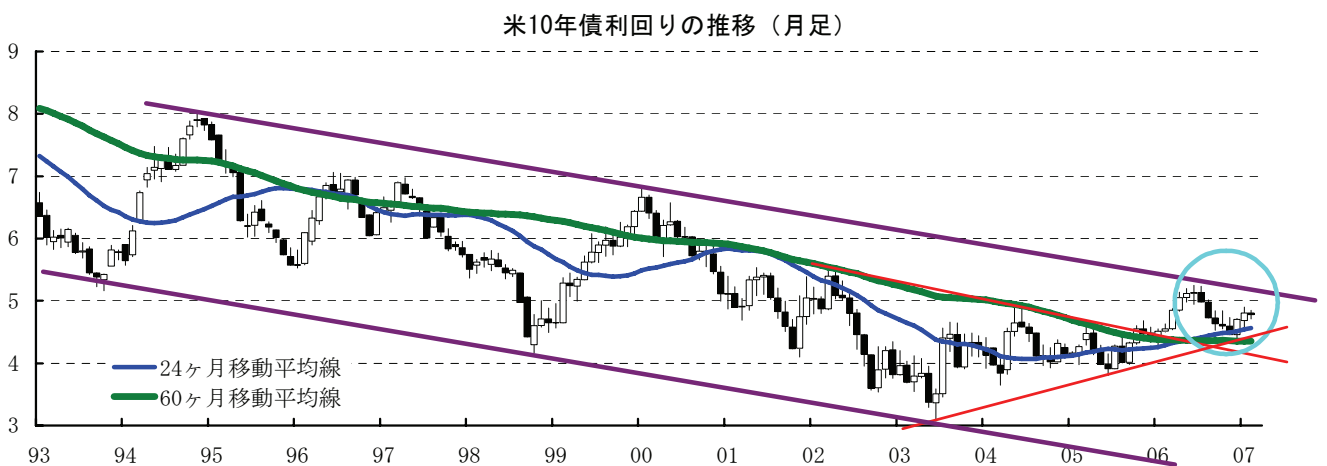
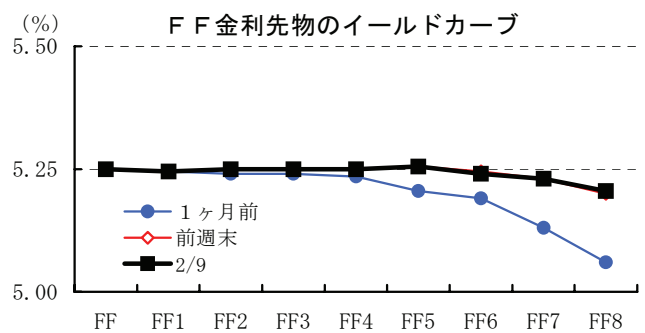
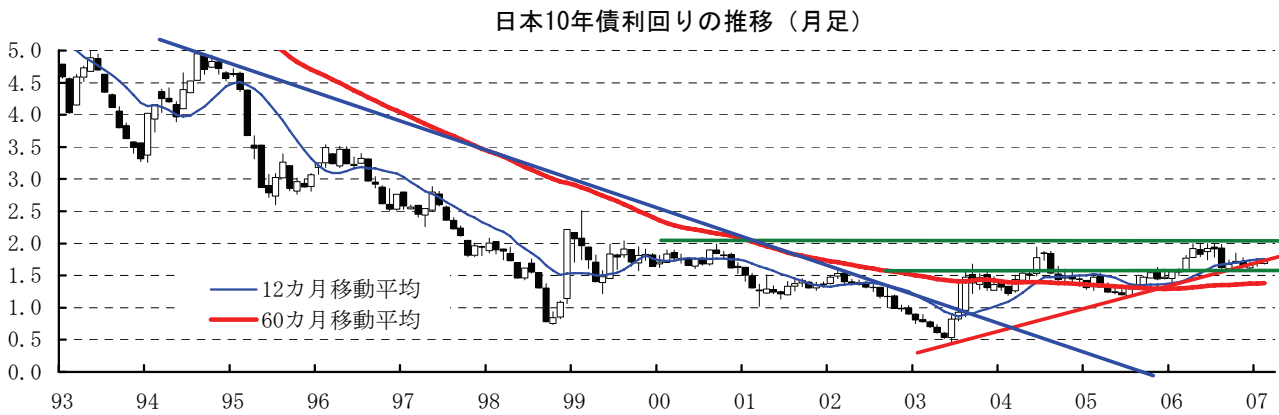
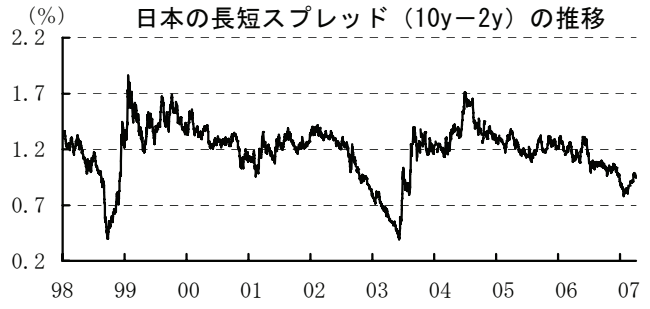
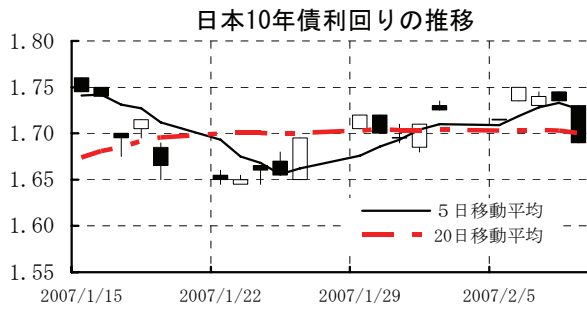
先週は、原油価格は上昇した。米油井の火災が押し上げ主因となった。

今週は、原油は引き続き天候要因などに左右されると考えられる。ただし、今週連日発表される米指標が一定の方向性を強く示すようだと、その方向に原油相場も大きく振れよう。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.746	+42	▲10	▲1	▲18	+1	+8	+9	▲2	▲10	▲4	+3
	米国	4.899	+25	+11	▲3	▲18	▲9	+1	▲9	+20	+11	+6	▲3
	イギリス	5.458	+120	+19	+0	+15	+4	+12	+0	+17	+28	+2	+2
	ドイツ	3.967	+104	+3	+5	+1	+6	+9	▲2	+23	+8	+1	▲6
	スイス	2.504	+91	▲3	▲3	+1	+17	+0	+6	+27	+9	+2	+1
	スウェーデン	3.775	+101	+6	▲7	+4	+3	+4	+2	+23	+14	+6	▲2
	ポーランド	4.507	+20	▲3	+1	▲11	+7	▲23	▲3	▲8	▲13	+12	+0
	カナダ	4.122	+12	+11	+0	▲15	▲7	+7	▲10	+15	+9	+5	▲1
	メキシコ	7.412	▲8	+9	+0	▲8	+9	▲11	▲5	▲10	+36	+14	▲21
	ニュージーランド*	6.720	+96	+12	+3	+2	+0	▲8	▲14	+23	+3	+16	+5
	オーストラリア	6.111	+90	▲11	▲9	▲14	+1	+26	▲6	+19	▲6	▲13	+7
	韓国	4.978	+12	+4	▲8	▲6	▲17	+9	+12	+13	+11	+11	▲6
	シンガポール	2.960	+34	+4	▲5	+19	▲19	+8	▲5	+3	▲2	+1	+0
	タイ	4.623	+4	▲27	▲2	▲11	▲22	▲4	▲23	+32	▲44	+4	▲4
インド	7.294	+60	▲2	+0	+4	▲21	+23	▲6	+22	+0	+0	+0	
10年	日本	1.690	+14	▲5	▲4	▲30	+5	+5	▲8	+3	+2	+3	+3
	米国	4.780	+24	+13	▲4	▲25	▲10	▲3	▲14	+24	+11	+10	▲5
	イギリス	4.969	+81	+17	▲3	▲9	+1	▲1	+0	+23	+24	+8	+2
	ドイツ	4.091	+61	+9	+3	▲16	▲5	+3	▲5	+25	+16	+4	▲3
	スイス	2.644	+45	▲0	+1	▲21	▲9	+4	▲13	+23	+15	+2	▲1
	スウェーデン	3.976	+57	+15	▲4	▲13	▲6	+2	▲9	+21	+25	+7	+2
	ポーランド	5.199	+26	▲1	+1	▲1	▲8	▲21	▲13	+5	▲6	+10	▲2
	カナダ	4.165	▲4	+11	▲2	▲21	▲11	+2	▲12	+18	+9	+6	▲1
	メキシコ	7.740	▲42	+9	▲5	▲30	+2	▲31	▲20	▲31	+48	+13	▲22
	ニュージーランド*	5.930	+23	+4	▲8	▲10	▲4	+4	+1	+16	+9	+8	+1
	オーストラリア	5.767	+51	▲9	+7	▲17	▲16	+15	▲7	+31	+4	▲5	▲14
	韓国	5.010	▲30	+3	▲12	▲9	▲23	+18	+7	+8	+0	+5	+4
	シンガポール	3.180	▲12	+19	▲1	▲11	▲20	▲1	▲17	+3	+13	+7	+1
	タイ	4.730	▲74	▲39	▲3	▲14	▲23	+5	▲36	+60	▲64	▲6	▲5
インド	7.826	+53	+34	+13	▲35	▲23	▲1	▲22	+19	+15	+6	▲20	
長短スプレッド	日本	+94.4	▲28	+5	▲2	▲11	+4	▲2	▲16	+5	+12	+7	▲0
	米国	▲11.9	▲1	+2	▲1	▲8	▲1	▲4	▲5	+4	▲0	+4	▲2
	イギリス	▲48.9	▲39	▲2	▲3	▲23	▲3	▲13	+0	+6	▲4	+6	▲1
	ドイツ	+12.4	▲43	+6	▲2	▲17	▲11	▲6	▲3	+2	+8	+3	+3
	スイス	+14.0	▲46	+2	+5	▲22	▲27	+4	▲19	▲4	+6	+0	▲2
	スウェーデン	+20.1	▲44	+9	+3	▲17	▲9	▲2	▲11	▲2	+11	+0	+4
	ポーランド	+69.2	+5	+2	▲0	+11	▲15	+2	▲10	+13	+7	▲2	▲3
	カナダ	+4.3	▲16	▲0	▲2	▲5	▲4	▲5	▲2	+3	+0	+1	+0
	メキシコ	+32.9	▲34	+0	▲5	▲23	▲6	▲20	▲15	▲21	+12	▲1	▲0
	ニュージーランド*	▲79.0	▲73	▲8	▲11	▲12	▲4	+12	+14	▲7	+6	▲8	▲4
	オーストラリア	▲34.4	▲39	+2	+16	▲3	▲18	▲11	▲1	+13	+10	+8	▲21
	韓国	+3.2	▲43	▲1	▲5	▲3	▲6	+9	▲5	▲5	▲11	▲5	+9
	シンガポール	+22.0	▲46	+15	+4	▲30	▲1	▲9	▲12	+0	+15	+6	+1
	タイ	+10.7	▲79	▲12	▲1	▲3	▲2	+9	▲14	+28	▲20	▲10	▲0
インド	+53.2	▲6	+36	+13	▲39	▲3	▲23	▲16	▲3	+15	+6	▲20	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅)を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。  
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

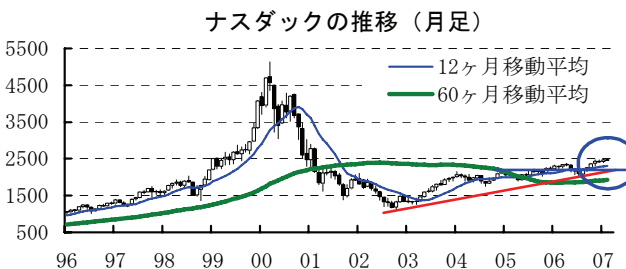
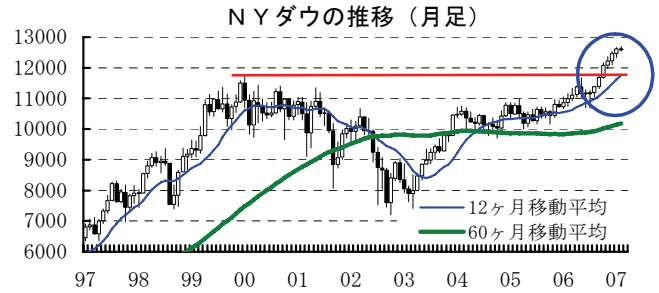
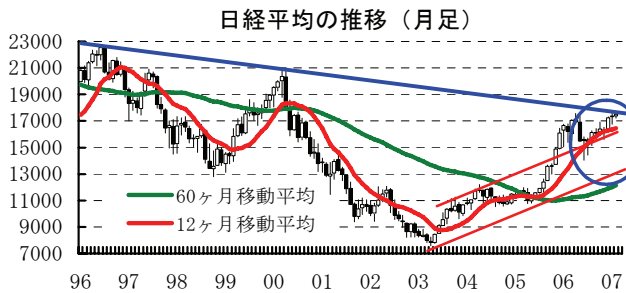
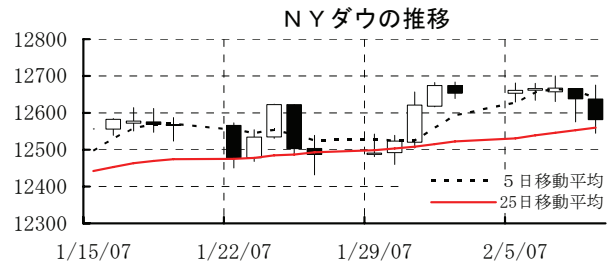
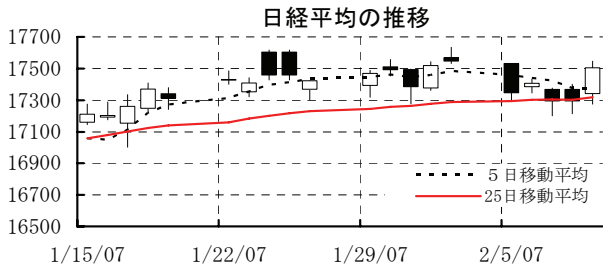
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～ 1月前～ 前週末～			月間					週間		
			6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間			
日本	日経平均	17504.33	+6.5	+1.5	▲0.2	+4.4	▲0.1	+1.7	▲0.8	+5.8	+0.9	+0.6	+0.7
	TOPIX	1745.09	+3.7	+3.1	+0.2	+4.0	▲1.5	+0.4	▲0.9	+4.9	+2.4	+0.8	+0.8
	日経店頭	2203.16	▲21.3	+3.0	▲0.5	+3.1	▲3.0	▲1.9	▲3.7	+2.4	+3.9	+0.9	+0.2
米国	N Yダウ	12580.83	+15.6	+1.3	▲0.6	+1.7	+2.6	+3.4	+1.2	+2.0	+1.3	▲0.6	+1.3
	S P500	1438.06	+13.8	+1.8	▲0.7	+2.1	+2.5	+3.2	+1.6	+1.3	+1.4	▲0.6	+1.8
	ナスダック	2459.82	+9.0	+0.7	▲0.6	+4.4	+3.4	+4.8	+2.7	▲0.7	+2.0	▲0.6	+1.7
	フィテ <sup>ル</sup> フィテ <sup>ル</sup> 半導体	463.19	▲15.3	▲2.6	▲0.7	+8.8	+1.2	+0.8	+4.6	▲2.3	▲1.9	+1.3	+0.8
イギリス	F T100	6382.80	+9.9	+3.0	+1.1	▲0.4	+0.9	+2.8	▲1.3	+2.8	▲0.3	▲0.1	+1.3
ドイツ	D A X	6911.11	+20.3	+4.5	+0.4	+3.1	+2.5	+4.4	+0.6	+4.6	+2.9	▲0.8	+2.9
欧州	ダウ欧州50	3821.46	+10.7	+2.8	+0.1	+2.1	+0.8	+3.3	▲1.8	+2.6	+1.7	▲0.6	+1.6
スウェーデン	ストックホルムOMX	1201.15	+22.9	+5.1	+1.2	+5.1	+4.5	+4.4	▲1.6	+7.4	+3.4	▲0.3	+0.8
ポーランド	ワルシャワWIG	53826.85	+40.5	+8.2	▲2.7	▲5.5	+1.6	+7.5	+6.1	+0.4	+8.2	▲1.0	+3.4
ロシア	R T	1885.93	+38.0	+4.9	▲0.6	+4.9	▲4.7	+4.1	+10.1	+8.2	▲4.1	+2.8	+1.8
メキシコ	ボルサ	27906.89	+50.7	+8.2	▲0.1	+4.7	+4.2	+5.1	+8.3	+6.0	+4.2	+3.2	+3.3
ブラジル	ボバスバ	44284.40	+20.1	+5.4	▲1.6	▲2.3	+0.6	+7.7	+6.8	+6.1	+0.4	+2.3	+1.3
アルゼンチン	メルボル	2100.24	+23.2	+4.3	+0.9	▲2.3	▲1.5	+8.8	+10.4	+6.3	▲0.9	+0.1	+2.1
N Z	ニュージーランドSX50	4188.89	+24.9	+3.4	+1.1	▲2.0	+2.3	+5.4	+2.1	+5.0	+2.4	+0.7	+0.6
オーストラリア	A S200	5927.20	+21.5	+6.0	+1.6	+2.6	+0.8	+4.5	+1.8	+3.4	+1.8	+1.7	+1.1
香港	ハンセン	20677.66	+34.2	+3.9	+0.6	+2.5	+0.9	+4.5	+3.5	+5.3	+0.7	▲0.2	+1.4
韓国	総合	1427.68	+8.0	+3.9	+1.0	+4.2	+1.4	▲0.5	+5.0	+0.2	▲5.2	+0.8	+3.0
台湾	加権	7859.53	+18.5	+0.9	+1.1	+2.4	+4.1	+2.0	+7.8	+3.4	▲1.6	▲0.2	▲0.6
シンガポール	S T	3220.89	+32.5	+7.1	+0.1	+1.5	+3.5	+5.2	+5.1	+5.2	+4.7	+0.5	+4.2
タイ	S E T	695.27	▲5.2	+12.7	+3.7	▲0.1	▲0.7	+5.3	+2.3	▲8.0	▲3.8	▲0.1	+2.0
インド	ムンバイSENSEX30	14538.90	+44.7	+7.2	+0.9	+8.9	+6.5	+4.1	+5.7	+0.7	+2.2	+0.7	+0.8
中国	上海A	2866.65	+115.3	▲3.0	+2.1	+2.9	+5.5	+4.9	+14.2	+27.6	+4.0	+1.8	▲7.3
サウジアラビア	サウジ証取株価	7328.10	▲62.5	▲5.8	+2.7	+2.4	+1.4	▲13.7	▲14.3	▲4.7	▲11.2	▲2.2	+2.1
クウェート	クウェート総合	9632.3	▲19.5	▲4.7	+0.3	+2.6	+4.6	+3.4	▲6.8	+3.2	▲3.5	▲0.9	▲1.1
U A E	ドバイ金融市場	354.19	▲60.3	n.a.	n.a.	+12.6	▲5.2	▲3.6	▲15.2	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

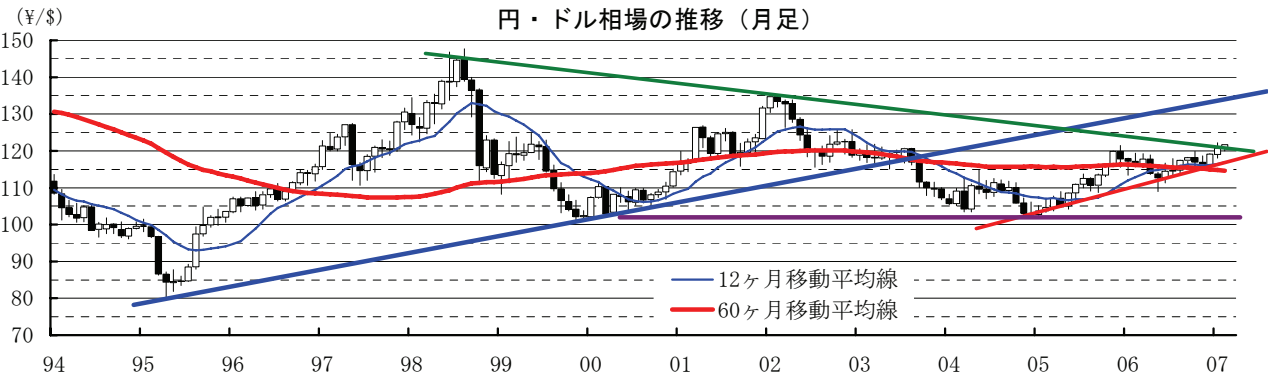
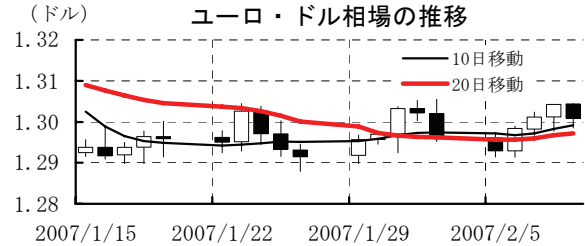
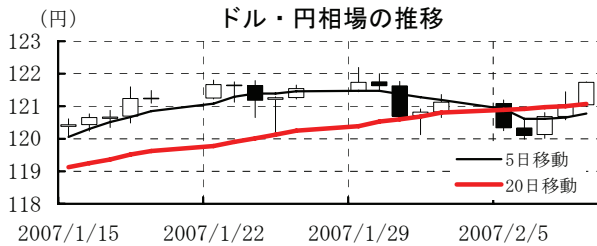


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	121.73	▲2.4	▲2.0	▲0.5	▲2.4	▲0.7	+1.0	+1.0	▲2.8	▲1.4	▲0.2	+0.3
ユーロ	1.3008	+8.6	+0.1	+0.4	+0.4	▲1.1	+0.7	+3.8	▲0.3	▲1.3	▲0.3	+0.4
イギリスポンド	1.9492	+11.9	+0.5	▲0.9	+2.0	▲1.7	+1.9	+3.1	▲0.4	+0.3	▲0.7	+0.3
スイスフラン	1.2475	+4.0	▲0.5	+0.0	+0.1	▲1.6	+0.5	+3.7	▲1.8	▲2.1	▲0.4	+0.4
スウェーデンクローナ	6.9991	+9.5	+0.3	▲0.0	▲0.5	▲1.2	+1.5	+5.2	▲0.0	▲1.4	▲0.2	+0.6
ポーランドズロチ	2.9926	+5.3	▲0.1	+0.8	+0.2	▲1.7	+4.2	+4.1	▲0.8	▲3.2	▲2.2	+0.7
ロシアルーブル	26.362	+6.7	+0.4	+0.6	+0.2	▲0.2	+0.3	+1.7	▲0.2	▲0.5	▲0.2	+0.3
カナダドル	1.1725	▲2.3	+0.4	+1.0	+2.4	▲1.3	▲0.4	▲1.6	▲2.2	▲0.9	▲0.6	▲0.4
メキシコペソ	11.007	▲5.0	+0.0	▲0.5	+0.5	▲0.7	+2.1	▲2.1	+1.4	▲1.7	▲1.5	+0.9
ブラジルリアル	2.109	+2.8	+1.9	▲0.2	+1.5	▲1.2	+1.2	▲1.1	+1.4	+0.5	▲0.4	+1.6
アルゼンチンペソ	3.106	▲1.4	▲0.7	▲0.2	▲0.8	▲0.2	+0.5	+0.7	+0.3	▲1.6	▲0.6	+0.2
NZドル	0.683	+0.7	▲1.3	+0.3	+6.1	▲0.5	+2.7	+2.1	+2.9	▲1.8	+0.1	▲2.2
オーストラリアドル	0.7764	+4.9	▲0.6	+0.2	▲0.3	▲2.3	+3.7	+2.0	▲0.0	▲1.5	▲2.1	+0.2
韓国ウォン	934.55	+3.9	+0.4	+0.3	▲0.6	+1.6	+0.5	+1.4	▲0.1	▲1.2	▲0.5	+0.4
台湾ドル	32.971	▲1.7	▲0.9	▲0.2	▲0.5	▲0.6	▲0.5	+2.7	▲0.7	▲1.1	▲0.4	+0.1
シンガポールドル	1.5333	+6.0	+0.2	+0.1	+0.4	▲0.9	+2.0	+1.0	+0.2	+0.1	▲0.1	+0.2
タイバーツ	33.68	+14.9	+6.4	+3.6	+0.7	+0.0	+2.3	+2.4	+1.0	+1.9	+4.9	▲4.3
インドネシアルピア	9053	+2.0	▲0.3	+0.4	▲0.1	▲1.6	+1.4	▲0.8	+1.9	▲1.2	▲0.9	+0.8
インドルピー	44.18	+0.0	+0.5	▲0.2	+0.0	+1.3	+2.0	+0.6	+1.1	+0.2	▲0.1	+0.5
中国人民幣元	7.748	+3.8	+0.74	+0.11	+0.20	+0.61	+0.32	+0.58	+0.36	+0.39	▲0.02	+0.25

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
WT I	59.89	▲4.4	+7.6	+1.5	▲10.5	▲6.6	+7.5	▲3.3	▲4.8	▲4.8	+6.6	<b>+6.5</b>
北海ブレント	59.01	▲2.9	+6.9	+1.0	▲11.1	<b>▲5.5</b>	+8.9	▲5.3	▲5.7	▲5.7	+3.5	+5.6
ドバイ	56.39	▲3.0	+6.7	+2.4	▲12.4	▲1.5	<b>+4.3</b>	▲4.2	▲6.5	▲6.5	+4.4	+6.4
OPECバスケット	53.52	<b>▲6.4</b>	+4.6	▲0.1	▲11.8	▲7.2	+10.0	<b>▲4.6</b>	▲6.2	▲6.2	+5.7	+5.1
金 (NY)	668.2	+18.4	+8.7	+3.4	▲4.7	+1.4	+6.6	▲1.3	+2.1	+2.1	+1.5	+0.1
銅 (NY)	250.65	+8.6	▲1.4	+4.0	▲0.3	▲3.6	▲4.9	▲10.0	▲9.5	▲9.5	+4.0	▲8.1
アルミ (NY)	121.25	▲0.8	+1.9	<b>▲4.9</b>	+4.2	+9.4	▲5.5	+2.5	<b>▲4.8</b>	▲4.8	+2.4	+1.6
鉛 (LDN)	1615	+24.6	+4.2	▲0.9	+14.0	+17.2	<b>+2.8</b>	+0.1	+0.8	+0.8	+6.3	▲2.7
亜鉛 (LDN)	3130	+33.8	<b>▲11.1</b>	+1.6	▲3.5	+26.7	+3.7	<b>▲3.3</b>	▲17.7	<b>▲17.7</b>	▲0.3	<b>▲15.4</b>
ニッケル (LDN)	36150	<b>+128.8</b>	+19.5	▲3.3	<b>▲1.6</b>	+10.6	+8.3	▲1.8	+11.0	<b>+11.0</b>	+5.5	▲1.8
スズ (LDN)	12325	+56.0	<b>+22.0</b>	<b>+5.3</b>	▲0.4	+16.2	+2.0	+10.1	+4.3	+4.3	<b>+7.0</b>	▲4.1
銀 (NY、現物)	13.87	+44.0	+10.9	+3.5	▲11.4	<b>+7.4</b>	+13.6	▲7.6	+4.8	+4.8	+4.0	+0.2
プラチナ (NY、現物)	1193	+11.8	+5.7	+3.0	▲8.2	▲5.3	+10.0	▲5.3	+4.9	+4.9	+1.4	▲1.4
小麦 (シカゴ)	460.25	+26.7	+1.6	▲0.2	+9.7	+9.0	+3.9	▲0.2	▲6.7	▲6.7	▲0.7	▲0.5
大豆 (シカゴ)	217.90	+20.0	+16.8	+2.4	<b>+3.0</b>	+17.1	+2.0	▲0.8	+8.1	+8.1	<b>▲1.7</b>	+3.4
コーン (シカゴ)	406.25	+80.2	+14.6	+1.1	+13.1	+22.2	+17.5	+3.5	<b>+3.5</b>	+3.5	▲0.3	▲0.9
CRB	305.19	▲9.4	+5.4	+1.3	▲5.9	▲7.1	+0.1	+5.1	▲4.4	▲2.0	+1.9	+1.8
JOC	131.12	+6.5	+1.1	▲0.2	▲0.6	+0.4	▲0.7	+1.7	+3.1	▲0.6	+1.9	▲1.3
日経商品指数 (17種)	136.00	+7.6	+0.2	▲0.8	+0.1	+0.9	+3.2	▲0.4	+2.5	+0.4	+2.3	▲1.1
日経商品指数 (国際)	130.30	+8.3	+5.3	+1.1	▲3.2	▲4.6	+2.3	+2.2	+0.1	▲0.3	+3.9	+0.4

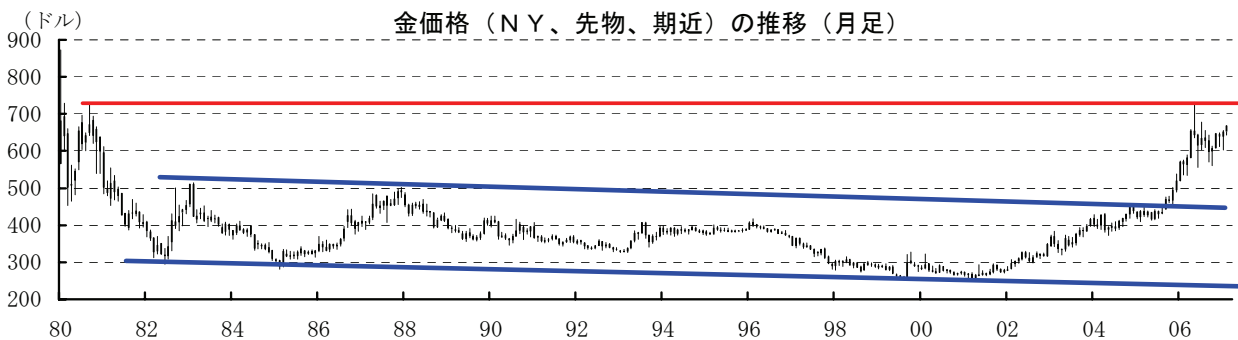
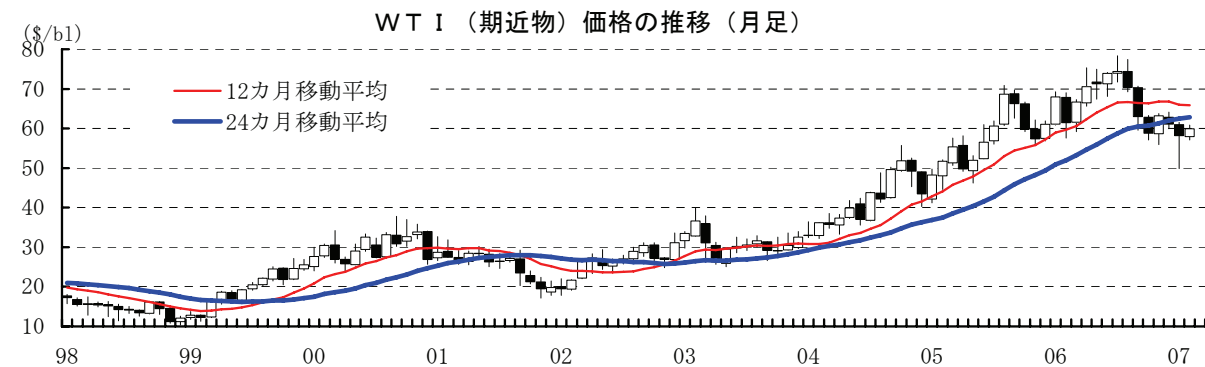
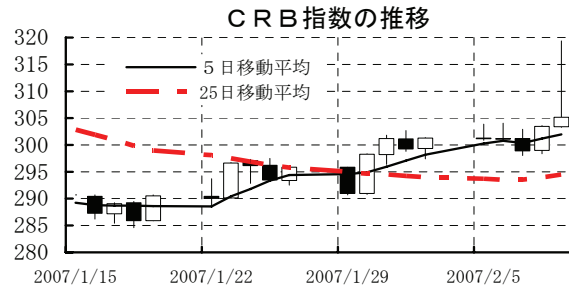
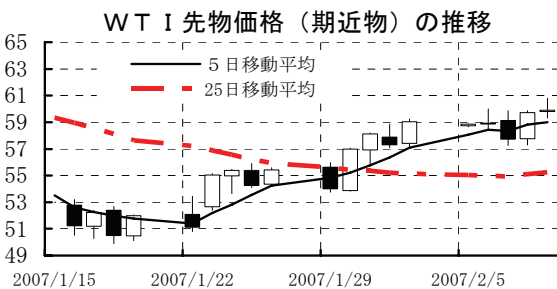
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。